

# ほけんだより

日滝小学校保健室便り  
令和2年3月4日

## アタマジラミについて

市内で、アタマジラミが発生しました。アタマジラミは清潔不潔とは関係ないもので、いつどこで発生してもめずらしいことではありません。おけいごと、塾、プール、スポーツクラブなどのロッカールーム、保育園、幼稚園、学校などの接触密度が高いところで感染して広がっていきます。子どもたちが、頭を寄せあって話しをしたり、遊んだりしているうちに髪に付着してしまう場合があります。おうちでも時々お子様の髪の毛をチェックしてください。

アタマジラミの発生が疑われる場合は、下記を参照していただき、早めの対応をお願いします。また、学校へもお知らせください。

### 1 アタマジラミとは？

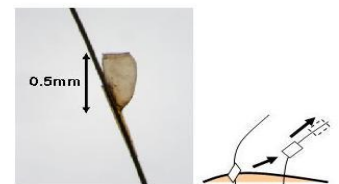
主に、12歳以下の児童の頭髪に寄生し、吸血します。感染すると激しいかゆみが生じるほか、接触等により伝播するため注意が必要です。



### 2 チェック方法

- ・髪の本元、特にえり足や耳の周りを触って卵が付着していないかチェック
- ・卵（0.5mm位の白い楕円形）はフケのようにも見える

\*成虫は数が少なく見つけにくいですが、卵は軽いブラッシングや手で払っても簡単に落ちないのが特徴です。



### 3 家庭での対処法

- (1) 皮膚科等を受診して処方していただくか、薬局で薬剤師さんに相談してください。その上で駆虫剤を使用してください。
- (2) 卵の少ないうちは時間をかけ髪にへばりついた卵をしごいてとるか、髪の毛を1本1本切り取ってください。\*切った髪の毛はビニール袋などに密封し処分してください。  
\*髪はなるべく短く切ることが望ましいです。
- (3) シーツや枕カバー、タオル、下着などは、毎日交換しましょう。また、掃除機をこまめにかけましょう。